

出穂期は「平年並み」の予想です

令和4(2022)年7月12日

那須農業振興事務所

【水稻生育診断ほ調査(7/6)結果と今後の管理】

- 出穂期は、「平年並み」の予想です(南部:7月31日頃、北部:8月6日頃)
- 今後の水管理は、間断かん水が基本です

○出穂期と穂肥時期(品種:コシヒカリ)

地域	幼穂長 (7月6日時点)	予想される 出穂期	出穂期の 平年値	穂肥時期
管内南部 (那須塩原市一区町)	1mm	7/31頃	7/31	7/16前後
管内北部 (那須町寺子丙)	0mm	8/6頃	8/6	7/24前後

<出穂前日数と幼穂長の関係>

出穂前日数	25日前	23日前	20日前	18日前	15日前	12日前	10日前
幼穂長(mm)	1	2	5	10	20	80	125

○今後の水管理

- 間断かん水が基本になります
- 幼穂ができる時期~出穂期前後は、稲が最も水を必要とする時期なので、かん水間隔を短くし、水分を吸収できるように水量を保つようにしましょう

○現在の生育(7月6日 水稻生育診断ほ調査結果) 品種:コシヒカリ

調査地点	草丈(cm)		茎数(本/m ²)		葉色		生育診断値		葉齢		幼穂長(mm)	
	本年	平年比(%)	本年	平年比(%)	本年	平年差	本年	平年比(%)	本年	平年差	本年	平年差
管内南部	73.1	106	445	88	3.2	-0.4	1,413	77	12.5	+1.0	1	-3
管内北部	62.7	101	375	70	3.0	-1.2	1,123	49	10.6	±0.0	0	±0

注1:南部:那須塩原市一区町(田植え5/1)、北部:那須町寺子丙(田植え5/10)

注2:北部は、前年より施肥法を変更したため、平年比・平年差は参考値

注3:施肥方法は、いずれの地点も全量基肥

【参考】田植え後の気候

アメダス 地点	期間	平均気温(°C)			降水量(mm)			日照時間(h)		
		本年	平年	平年差	本年	平年	平年比 (%)	本年	平年	平年比 (%)
大田原 (南部)	5月	16.9	16.5	+0.4	129	139	92	204	183	112
	6月	21.1	20.0	+1.1	156	172	90	138	130	107
	7月上旬	25.8	22.5	+3.3	4	90	4	73	38	190
黒磯 (北部)	5月	15.3	15.5	-0.2	200	143	140	198	177	112
	6月	19.9	19.1	+0.8	98	175	56	126	122	103
	7月上旬	25.0	21.8	+3.2	7	83	8	77	51	151

- 5月：大田原の気温は平年よりやや高く、多照に推移
黒磯の気温は平年よりやや低く、降水量は多く、多照に推移
- 6月：大田原、黒磯ともに、気温は平年より高く、黒磯の降水量は少なく推移
- 7月上旬：大田原、黒磯ともに、気温は平年よりかなり高く、降水量はかなり少なく、多照に推移

【参考】「関東甲信地方 1か月予報」(7/7 気象庁発表)

気温、降水量、日照時間の各階級の確率(%)			
気温	関東甲信地方	向こう1か月 07/09~08/08	10 30 60
		1週目 07/09~07/15	10 10 80
		2週目 07/16~07/22	20 40 40
		3~4週目 07/23~08/05	20 30 50
降水量	関東甲信地方	向こう1か月 07/09~08/08	30 30 40
日照時間	関東甲信地方	向こう1か月 07/09~08/08	30 40 30

■ 低い(少ない) ■ 平年並 ■ 高い(多い)

- 期間の前半は、平年と同様に曇りや雨の日が多く、期間の後半は、平年と同様に晴れの日が多い
- 平均気温は、高い確率60%



7月~8月は「農作業中の熱中症による死亡事故」が集中します。

熱中症対策の第一歩！ 日中の気温の高い時間帯の作業は控えましょう。